

鈴木隆史教授略歴

〈略 歴〉

昭和8年6月3日 名古屋市に生まれる
昭和31年3月 名古屋大学法学部卒業
昭和31年4月 名古屋大学大学院法学研究科修士課程入学
昭和33年3月 同上 修了
昭和33年4月 名古屋大学大学院法学研究科博士課程入学
昭和38年3月 同上 退学
平成6年3月 法学博士（名古屋大学）

〈職 歴〉

昭和38年4月 徳島大学学芸学部助手
昭和39年7月 徳島大学教養部講師（担当科目：政治学）
昭和41年4月 徳島大学教養部助教授（担当科目：政治学）
昭和47年4月 徳島大学教養部教授（担当科目：政治学）
平成2年4月 千葉大学教養部教授（担当科目：歴史学）
平成6年4月 名城大学商学部教授（担当科目：歴史学）
平成12年4月 名城大学経営学部教授（担当科目：歴史学・アジア現代史）
（現在にいたる）

〈学会・社会における活動〉

昭和31年 歴史学研究会会員（現在にいたる）
昭和31年 日本政治学会会員（現在にいたる）

鈴木隆史教授主要業績

〈著 書〉

(単著)

日本帝国主義と満州 1900～1945 上・下 塙書房 平成4年

(共著)

太平洋戦争史1：満州事変 青木書店 昭和46年
 太平洋戦争史2：日中戦争1 青木書店 昭和47年
 太平洋戦争史4：太平洋戦争1 青木書店 昭和47年
 日本近代史の基礎知識 有斐閣 昭和47年
 日本歴史の視点：近現代 日本書籍 昭和49年

〈論 文〉

満州経済開発と満州重工業の成立 徳島大学学芸紀要 第13巻 昭和38年
 「満州国」と王道政治 歴史評論 第70号 昭和39年
 日本帝国主義と満州—「満州国」の成立および統治1 徳島大学教養部紀要 第1号 昭和41年
 (人文社会)
 日本帝国主義と満州—「満州国」の成立および統治2 同 上 第2号 昭和42年
 南満州鉄道株式会社の創立過程 同 上 第4号 昭和44年
 総力戦体制と植民地：「満州」の場合 日本史研究 第111号 昭和45年
 「満州」研究の現状と課題 アジア経済 第12巻第4号 昭和46年
 太平洋戦争と満州侵略 江口他編『世界史における1930年代』 昭和46年
 (青木書店)所収
 満州国協和会史試論(1) 季刊・現代史 第2号 昭和48年
 満州国協和会史試論(2) 季刊・現代史 第5号 昭和49年
 戦時下の植民地 岩波講座『日本歴史』 第21巻 昭和52年
 (岩波書店)所収
 「満州国」論 今井編『体系・日本現代史』(日本評論社)所収 第2巻 昭和54年
 「大東亜共栄圏」における民衆支配の特質 日本現代史研究会編 昭和57年
 『日本ファシズム(2)』(大月書店)所収
 問われる日本人の歴史認識 歴史公論 第11巻11号 昭和60年

日中戦争をめぐる国際関係	井上他編『日中戦争 と日中関係』（原書 房）所収		昭和 63 年
満州移民	歴史と地理	第 463 号	平成 4 年
ビルマの民族独立運動と日本軍政	名城商学	第 45 巻別冊	平成 8 年
マラヤにおける日本軍政と抗日運動(1)	名城商学	第 47 巻別冊	平成 10 年